

四国経営品質協議会 活動のご案内(2022年度)

企業を取り巻く環境が激しく変化する今日、顧客の求める価値を創造・提供できる経営をつくり上げることが強く求められています。そのためには、自らのものの見方、考え方、行動を顧客価値に根ざしたものと価値観を変革し、新たな戦略、プロセス、製品・サービスを創出していく必要があります。さらに、その実践にあたっては、経営トップはもとより全社員が主体となって、高い顧客価値を創造し続ける組織力の向上が不可欠です。

四国生産性本部では、このような視点から「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」を基本理念に、卓越した経営の実現を目指す経営品質向上活動の普及と促進を図るために、2003年10月、「四国経営品質協議会」を設立し、活動を展開しています。

現在、経営品質向上活動は、企業はもとより、病院・介護施設・地方自治体・学校関係などでも取り組まれ、成果を上げています。四国内のできるだけ多くの組織に、この活動が導入され、活用されることが地域経済活性化の一助になるものと確信しています。

当協議会の趣旨にご賛同賜り、多くの組織の方々にご入会・ご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

経営品質向上活動とは (注:以下に記述した経営品質のフレームワークやガイドラインは今年4月に改訂予定です)

1 経営品質向上プログラムと日本経営品質賞(JQA)

経営品質向上プログラムは顧客、競争(独自性)、社員、社会のすべてにおいて高い価値を創り出すために革新し続ける経営づくりのためのプログラムです。四国経営品質協議会では、経営品質向上プログラムに基づき経営全体の品質を上げていく取り組みを「経営品質向上活動」と呼称しています。

このプログラムは、米国産業競争力復活の原動力となった「マルコム・ボルドリッジ国家品質賞(MB賞)」の考え方を範に、わが国の経営革新の実践を通じて作り上げられたもので、1995年、日本生産性本部のもとで、顧客価値を中心として経営革新を進めるモデルとなるべき組織を表彰する制度として「日本経営品質賞(JQA=Japan Quality Award)」が創設され、これまでに52組織が受賞しています。

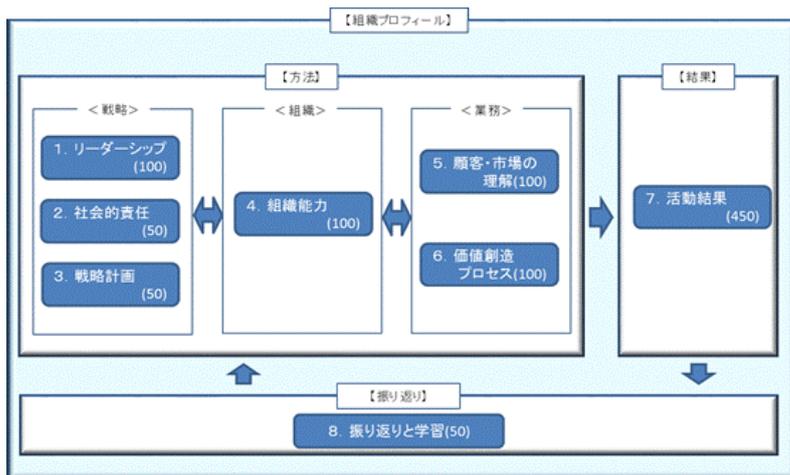
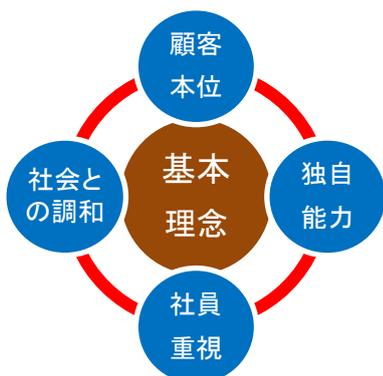
2 経営品質向上活動とは

経営品質向上活動の基本理念は、「卓越した経営を目指し、自らの経営を自らが振り返ることで気づきを高め、目指す価値実現に向けた経営の変革を支援する」ものですが、単に特定の方法・手法の活用を押しつけるのではなく、組織として目指すべき姿に向かってどのような考え方で革新していくのか、組織内で対話を持ち、選択し、共有していくか、という考え方の枠組みを提供するものです。

この考え方を実行に移すことで、話し合いや決定方法などに変化が起き、個人と組織が変革を遂げることが可能となり、理想の姿である卓越した経営の実践に近づいていきます。

3 卓越した経営への8つの指針「アセスメント基準」

経営品質向上活動の基本理念は、「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」という4つの要素から構成されており、顧客価値を創造する経営を行うために、どの組織にも共通してあてはめられるフレームワーク(枠組み)を用いて、経営全体をアセスメントします。フレームワークは、「組織プロフィール」と8つのカテゴリーで構成されています。このフレームワークを用いたセルフアセスメントを行うことによって、経営の質を高めていく基になる、自己革新能力の状態(成熟度)を段階的に確認することが可能となります。



1 ベストプラクティス（先進事例）研究

優れた経営品質を有する企業・組織などを研究するとともに、参加者相互の交流・啓発を図ること
で、研鑽とネットワーク形成の場をご提供いたします。

定例会

日本経営品質賞（JQA）や地方賞の受賞組織をはじめ、経営革新、ES、CS向上の成果を上げている組織のトップ・推進責任者によるベストプラクティスの研究ならびに経営品質向上活動指導の第一人者による実務に直結した講義等を通じて、参加組織の経営革新・組織力向上を推進するヒントをご提供させていただきます。

（四国経営品質協議会の会員にご案内いたします。定例会そのものの会費は不要ですが、四国経営品質協議会へのご入会が必要です。）

回	日時・会場	テーマ	講師・視察組織
第1回 〈通算 134回〉	2022年 5月18日 (水) 13:30～16:20 レクザムホール	「経営品質を高める 人が輝く組織づくり」	人と経営研究所 所長 大久保寛司 氏
当協議会の年度スタート行事として、すっかり定着した組織活性化の第一人者 大久保 寛司 氏をお迎えしてのハートフルな定例会です。毎年、聴講者から高い評価と再度招聘希望が多く寄せられる、「学びと気づき」に満ち溢れた講演をご堪能ください。			
第2回 〈通算 135回〉	7月5日 (火) 13:30～16:20 レクザムホール	「理念をベースにした経営と 仕組みづくり」	浜理薬品工業(株) (2019年度関西経営品質賞ゴールド受賞) 代表取締役会長 高美 時郎 氏
浜理薬品工業(株)(大阪市、医薬品原薬・中間体製造、社員数136名)は、2011年に経営品質向上活動をスタート。その後、関西経営品質賞奨励賞、同優秀賞受賞と組織成熟度を着実に向上させ、2019年に「社員一丸となる組織価値観の醸成と全員参加経営の実践」「戦略的投資と明確な事業ドメインの発信による事業成長」などの事由から関西経営品質賞ゴールド受賞。			
第3回 〈通算 136回〉	8月5日 (金) 13:30～16:30 視察企業	(ベンチマーク視察) 「日本一の心温かい 自動車学校を目指して」	(視察・懇談企業) 株)広沢自動車学校 (徳島県徳島市)
交通安全教育の枠を超え、本気で事故を起こさない教習所を目指す同校は、SDGsが掲げる目標実現につながる取り組みにより、消費者志向経営優良事例表彰で、内閣府特命担当大臣表彰受賞。「広沢母校」と称して、心のつながりを何よりも大切に、卒業後も帰ってこられる母校を目指して、ワクワクするような楽しさや、心温かいふれあいを大切に活動を実践。			
第4回 〈通算 137回〉	9月2日 (金) 13:30～16:20 (オンライン)	(オンライン講演) 「オオクシにおける 経営革新実践のストーリー」	株)オオクシ (2020年度日本経営品質賞中小企業部門受賞) 代表取締役 大串 哲史 氏
千葉県を中心に6業態57店舗の理美容チェーンを展開する株)オオクシ(千葉県、社員数228名)は、徹底したデータ分析を強みとし、商圏/ターゲット分析に基づく出店戦略により、撤退は統合による1件のみ。独自のPOSシステムによる顧客分析や来店客アンケートを分析し、サービス・オペレーション改善につなげ、85%超の高い再来店率を達成。20期連続増収中。			
第5回 〈通算 138回〉	11月2日 (水) 13:30～16:20 レクザムホール	「人を巻き込み、 組織を動かすリーダーの対話術」	テラメディア(株) 代表取締役 (公財)日本生産性本部 主席経営コンサルタント 寺沢 俊哉 氏
「経営品質の普及・伝道」をライフワークに掲げ、埼玉県や徳島県の経営品質賞判定委員を兼務する寺沢俊哉氏より、経営品質向上活動で重視している「対話」や「会議」について、最短で最高の成果を上げるポイントを直伝いただきます。寺沢氏は、これまでに200社の会議を見た傾向、課題、対策をまとめた『1分で共感される会議』という書籍を今年2月に発刊。			
第6回 〈通算 139回〉	12月5日 (月) 13:30～16:20 レクザムホール	「イノベーションで新たな 物流ネットワークの構築に挑む」	フジトランスポート(株) 代表取締役 松岡 弘晃 氏
大型トラックの長距離輸送事業を軸に、全国に拠点を広げる運送業界のイノベーター、フジトランスポート(株)(奈良市、社員数2,044名)は、「お客様より従業員を大切にする」経営方針のもと、ドライバー不足の世の中において人員を増やし、事業規模も急拡大。積極的なIT投資により、GPS機能と独自システムで空車回送率を大幅に削減、ここ3年間で年商110億円アップ。			
第7回 〈通算 140回〉	2023年 3月中旬	「経営品質向上活動による 経営革新の実際」	※2022年度日本経営品質賞受賞組織のトップを 招聘予定。(同賞の発表は2023年1月予定)

※やむを得ず開催日時、テーマ等を変更する場合がございます。開催約一ヶ月前にご連絡する個別案内書でご確認願います。
※ベンチマーク視察については、同業者のご参加をお断りする場合がございます。また、受入定員の関係で人数制限させていただきます場合がございます。

ベストプラクティス国内視察団

日本経営品質賞(JQA)や地方賞の受賞組織、あるいは経営革新・組織革新の先進企業・組織を訪問し、事業所視察とトップ・推進責任者との懇談により、経営革新や組織力向上のポイントを探るとともに、そのようなイノベーションを生み出す“空気”(組織風土)を体感していただきます。

- 開催月日：2022年10月6日(木)、7日(金) (一泊二日)
- 視察組織：九州地方に所在する日本経営品質賞受賞組織 2組織
※(株)九州タブチ(鹿児島県霧島市)、トップ保険サービス(株)(福岡県北九州市)
- 視察テーマ：「九州地区の日本経営品質賞受賞組織に経営革新・組織革新の実際を学ぶ」

2 当協議会主催セミナー

経営品質向上活動についての理解と普及を図るために開催いたします。

経営品質向上基礎セミナー I

経営品質向上活動の概要ならびに本年2月に改訂された新しいガイドラインについて解説いたします。

- 開催日時：2022年4月19日(火) 13:00~16:30 ●開催場所：レクザムホール(香川県県民ホール)
- テーマ：「顧客価値経営の実現を目指して～経営品質向上活動とは～」
- 講師：(株)マネジメンティノベーション 代表取締役 坂本 崇氏

経営品質向上基礎セミナー II

日本経営品質賞受賞組織が、どのように考え、具体的な取り組みを展開したか、実務スタッフよりご報告いただきます。

- 開催日時：2022年6月7日(火) 13:00~16:30 ●開催場所：レクザムホール(香川県県民ホール)
- テーマ：「日本経営品質賞受賞組織“西精工”にみる経営品質向上活の具体的展開」
- 講師：西精工(株)〈2013年度日本経営品質賞受賞〉 多田 拓也氏、井出 貴大氏、岡部 祐美氏

経営品質オープンセミナー

- 開催日時：2023年3月中旬 ●開催場所：未定
- テーマ：「経営品質向上活動による経営革新の実際」
- 講師：2022年度日本経営品質賞受賞組織のトップ等を招聘予定。(同賞の発表は2023年1月予定)

3 経営品質セルフアセッサー養成コースについて

経営品質向上の考え方にに基づき、組織の変革を推進する人材(セルフアセッサー)を養成する「アセスメントコース」は、**日本経営品質賞アセスメント基準書の改訂に伴い、現在、経営品質協議会(東京)でリニューアル構築中**です。当協議会といたしましては、新年度のアセッサー養成コースが確定した段階で、**東京と調整し、下期に四国での開催を志向**してまいります。

4 その他

経営品質協議会(東京)発行『経営品質レポート』の配信	原則として年1~2回程度配信 (※当協議会会員の登録者に無料配信)
経営品質協議会(東京)主催「会員月例研究会」〈Zoom配信〉の案内・参加仲介	原則として当協議会会員組織は1組織より2名まで参加費無料。 5月度 5/19(木) 講師:楽天コミュニケーションズ(株) 社長 金子昌義氏 6月度 6/15(水) 講師:ヤマヒロ(株) 社長 山口寛士氏 ※7月以降の日程・内容は未定。
個別相談・支援	経営品質向上活動導入・展開に関する個別相談会「経営品質相談会」(予約制、ZOOMミーティング)の開設や、個別要望に応じた専門家の派遣・仲介などの支援活動を随時行います。

【経営品質協議会(東京)主催の関連行事案内】

2022年度顧客価値経営フォーラム 2023年2月~3月 東京都

※当協議会会員は、協議会会員価格の参加費が適用されます。

1 入会資格

本協議会の趣旨にご賛同いただける企業、労働組合、団体

2 年会費ならびに関連事業の参加費取扱い

- (1) 四国経営品質協議会の年会費は、一口につき 77,000円〈消費税込〉です。
- (2) 期中入会の場合、加入年度の会費は月割計算させていただきます。活動年度は4月から翌年3月までです。

次年度以降の継続入会については、特段のお申し出がない限りは自動継続とさせていただきます。

●協議会関連事業の参加費取扱い

(消費税込み)

	四国経営品質協議会 会員	四国生産性本部会員	一 般
定例会	参加費無料(複数参加可)	—	—
経営品質向上基礎セミナー	参加費無料(")	参加費無料 (※1)	1名様につき 11,000円
経営品質オープンセミナー	参加費無料(")	参加費無料 (※1)	1名様につき 11,000円
ベストプラクティス 国内視察団	59,400円	—	—
経営品質相談室 (予約制、ZOOMミーティング開催)	相談料無料	—	—
経営品質レポート (年1～2回程度配信)	登録会員に無料送信	—	—

(※1) 2名様までは無料ですが、3名様からは1名様につき一般参加費を頂戴いたします。また、場合により、資料代実費をいただくことがございます。

- 定例会は、参加対象を協議会会員に限定しており、登録会員様宛に電子メールにて定例会開催案内をお送りいたします。(代理出席・複数名出席可)
- 当協議会にご加入いただきますと、他の経営品質協議会で開催される経営品質「アセスメントコース」や、経営品質協議会(東京)が主催する「顧客価値経営フォーラム(経営品質年次大会)」の参加費は、経営品質協議会会員価格が適用されます。

3 入会申込み方法

四国生産性本部のホームページよりお申込みいただけます。お申込み方法などお問い合わせについては、下記の事務局までご連絡願います。

4 協議会組織概要

(2022年4月1日現在)

会 員 組織会員 50、特別会員 1

(幹事会)

(順不同・敬称略)

代表幹事	森田 紘一	㈱合田工務店	代表取締役社長
幹 事	西 泰宏	西精工㈱	代表取締役社長
幹 事	早藤 晋弥	㈱山のせ	代表取締役社長
幹 事	四之宮 和幸	四国旅客鉄道㈱	常務取締役 総合企画本部長
幹 事	松本 誠二	富士フイルムビジネスソリューションジャパン㈱四国支社	マーケティングサポートニグループ長
幹 事	眞鍋 和典	㈱吉田石油店	代表取締役社長
幹 事	丸畑 望	社会福祉法人正友会	事務局長
幹 事	篠原 貴裕	川之江造機㈱	代表取締役社長
幹 事	森 信二	㈱太陽	取締役経営企画室長

四国生産性本部「四国経営品質協議会」事務局 (担当：太田、篠原、古市、近藤)

〒760-0033 高松市丸の内2-5(ヨンデンビル4階)

TEL.087-851-4262 FAX.087-851-4270 URL:<https://www.spc21.jp/>